

テーマ

『墜落災害防止のためのリスクアセスメント』

～安全帯を正しく活用するために～

日 時

平成26年11月 6 日(木) 13 時00分～13時40 分

講演者

独立行政法人 労働安全衛生総合研究所

深谷 潔 氏

昭和 50 年労働省産業安全研究所入所、平成 13 年厚生労働省産業安全研究所が独立行政法人となる。同氏は保護具等の安全性能試験関係を担当され、平成 21 年に「フルハーネス型安全帯の必要性に関する研究紹介」を論文発表。

講演内容

「墜落防護には安全帯で対応できる」と考えて大丈夫か？

今回の内容は、明確に意識されることが少なかった安全帯を使用していて落下事故に遭った場合の重要性を講演します。

吊り下げ状態での人体に対する負担の大きさを示す実験の結果は衝撃的です。

工事の監督にあたる方など是非聴講してください！！

会 場

砂町水再生センター内 下水道技術実習センター

所在地: 〒136-0075

東京都江東区新砂3-9-1

交通: 東京メトロ東西線「南砂町」駅から徒歩 15 分



参加費用

無料

申し込み

会社・氏名・電話番号を明記の上 10 月 24 日(金)までに事務局・中西まで

Eメールでお申し込み下さい。

Eメール nakanishi@setubikyo.or.jp

